

おたよりでつなぐ
まごころ
プロジェクト
MAGOKORO PROJECT



コロナ禍に始まった「おたより」を通じた
地域のつながりづくりプロジェクト

コロナ禍で分断されている地域のつながりを紡ぐことを目的に、令和3年度より実施しています。

区内の保育園・幼稚園と高齢者・障害者施設、高齢者向けサロンが
手作りのおたよりを通じて交流するプロジェクトです。

(本プロジェクトにおける)高齢者向けサロンとは
区内の高齢者を対象に介護予防や交流を目的に月に2~4回活動している団体。中央区「高齢者通いの場」や中央区社協「いきいき地域サロン」が含まれます。



きもち

おたよりでつなぐ ”まごころ”プロジェクト

令和4年度は全49の施設・団体が参加しました!

高齢者施設

高齢者向けサロン

障害者施設

第1弾 敬老の日に合わせて、保育園・幼稚園から高齢者・障害者施設や高齢者向けサロンへおたよりをお届けしました。

第2弾 クリスマスに合わせて、高齢者・障害者施設や高齢者向けサロンからお返しのおたよりを保育園と幼稚園にお届けしました。



銀座ぶらっとサロン
Kuukids銀座



ケアサポートセンターつきしま
太陽の子 月島保育園



いきいき勝どき(勝どき敬老館) ♥ ほっぺるランド勝どき



グループホーム人形町
さくらさくみらい 人形町



ココファン勝どき ♥ ほっぺるランド新島橋かちどき



はいどうぞ!



ケアハウスあいおい ♥ 保育所まあむ月島駅前園



絵画を楽しむ会
月島雲母保育園

またきてね!



クローバーズ・ピア日本橋
有馬幼稚園



さわやかワーク中央
十思保育園



じょうぎにかけたね~

グループホームあいおい
月島聖ルカ保育園



よりみちクラブ ♥ ベネッセ 勝どき保育園



ケアサポートセンター十思
にじいろ保育園小伝馬町



シルヴァーウィング新とみ
阪本こども園



晴海苑
月島幼稚園



受け取り
ました~



マイホームはるみ(デイサービス)
勝どきちとせ保育園



優っくり村中央湊 ♡ 太陽の子 新川保育園



日本橋高齢者在宅サービスセンター
ほっぺるランド日本橋堀留町



まごころ



高齢者
施設

高齢者向け
サロン

障害者
施設

マイホームはるみ(特別養護老人ホーム)
月島第一幼稚園



レインボーハウス明石
明石幼稚園



日本橋高齢者在宅サービスセンター
まちのてらこや保育園



はい
どうぞ~



福祉センター ♡ みちてる保育園

あふれる



わたなー桜川
EDO日本橋保育園

浜町カフェ
グローバルキッズ浜町園



ま
ま
じょうず!



マイホーム新川 ♡ あい保育園水天宮

湊カフェ
ほっぺるランド茅場町



あ
り
が
と
ね~



築地集いの場
京橋朝海幼稚園

Stories

まごころえびそ〜ど



保育園・幼稚園

中央区立京橋朝海幼稚園
園長
竹谷 直史さん

交流しました！
築地集いの場

プロジェクト参加への思い

色々な人との関わりを幅広く経験させたいという思いから、日常的に同敷地にある小学校や、園内での異年齢間、他保育園のほか、近隣の高齢者施設との交流を続けていました。コロナ禍となり、これまでの交流がなくなかった時、このプロジェクトを知り、子どもたちのために何か良いことができるかもしれない!と思い、申し込みました。この2年間、外との関わりがなかったため、新たな活路を得た感覚でした。

制作物のアイデア

子どもたちに「地域を支えて来てくれた方たちのために何ができるかな?何が喜ばれるかな?」と投げかけ、子どもたちのアイデアを集約していきました。

当日は天候の都合で子どもたちが直接会いに行くことはできませんでしたが、第2弾では、この地域に京橋朝海幼稚園があって、いつでも行けるような地続きの感覚をお互いに持ってほしいと言う思いから、お招きすることにしました。当日は直接のやりとりをした年長以外の全学年でお迎えできたのも良かったですね。

地域の高齢者と交流について

従来は、介護老人保健施設との交流だったため、子どもたちにとってさまざまな気づきや深く感じる部分があったと思います。それぞれ意義があると思いますが、今回はより身近な地域の存在と



しての高齢者との交流を通し、地続き感を得られたのではないかと思います。ある子は「あのおばあちゃん、うちのおばあちゃんの友達だ!」と話していましたね(笑)。

これまでこの地域の歴史を作って来られた方々なので、すごく自然で身近な感じがしたのは非常に良かったと思います。

本プロジェクト後の変化

令和4年11月に京橋築地小学校・京橋朝海幼稚園開校・開園30周年の記念式典がありました。その式辞の中で、本プロジェクトを通して、地域を支えてきた方々と交流したことをお話し、自分たちがいかに支えられて今があるかを考える機会にもしようと伝えました。それぐらい、私にとってもエポックメイキング(画期的)な出来事だったんです。

子どもたちには「この小学校・幼稚園が50周年60周年になった頃にはみんな大人。今度は大人になったみんなが、その時の子どもと一緒に祝いしてほしい。」と伝えました。みんなでつなげてくれた幼稚園。バトンをつないでいくような感覚でつなげていって欲しいと思いますね。



高齢者施設

株式会社 学研ココファン
ココファン勝どき
事業所長
鍛本 佳伸さん

交流しました!
ほっぺるランド
新島橋かちどき

プロジェクト参加への思い

当法人は「学研版地域包括ケアシステム」といって、それぞれの地域で多世代交流に力を入れています。今回本プロジェクトを紹介していただき、コロナで中断されていたことができる良い機会だと思い、積極的に参加させてもらいました。

制作時の様子

第1弾の際、子どもたちに来てもらう予定だったんですが、コロナの影響で実現できず、非常に落胆しました。それもあって、第2弾は利用者だけでなく職員も非常に楽しみにしていました。第1弾では、子どもたちから折り紙で作ったリースをもらったんですが、それを超えたい!という思いもあり、職員も知恵を出し合いながら楽しんで準備をしていましたね。普段のレクレーションに取り入れ、利用者の方々に制作してもらいました。

おたより受け渡しの様子

子どもたちと直接会い、利用者の顔が一瞬で変化したのは、私も職員もとても感動しましたね。認知症があり、普段気持ちをあまり表現することができない方の反応が見られたのは、とても嬉しかったです。非日常の刺激がよかった。



子どもたちも、職員のサンタとトナカイのコスプレに和んでくれてよかったです。コスプレは職員本人たちの趣味ですが(笑)

今後やりたいこと

季節行事に来てもらったり、コロナがもっと落ち着けば、一緒に遊ぶような時間がもてたらいいと思っています。その時の利用者の方々の変化も、多くの職員に見てもらって、その意味を感じてほしいですね。職員が変わっても続けられるように取り組んでいきたいと思っています。



障害者施設

社会福祉法人信和会
クローバーズ・ピア日本橋
施設長
米本 美鈴さん

交流しました!
有馬幼稚園

プロジェクト参加への思い

当事業所は、日本橋浜町にて障害者のグループホームおよび就労支援施設を運営しています。設立当初から「地域とともに」を理念に活動しており、浜町の事業所では日ごろから喫茶店も運営しています。障害者施設のことを知ってもらい、コロナ禍にあっても地域との交流を深めたいとの思いから、このプロジェクトに参加しました。

おたより受け取りの様子と後日談

プロジェクトの第1弾では、幼稚園の子どもたちが新沢としひこさんの「世界中のこどもたちが」を、手話をしながら歌う様子を収めた動画をいただきました。耳の不自由な利用者も数人いるため、職員共々とても感激しました。

私たちの事業所と同じビルには保育園も併設されていて、子どもたちの歌声は日常でも耳にしていますが、ただ「聞こえてくる」と、自分たちに向けて「披露してもらう」とでは大きな違いがあるのだと実感しました。

子どもたちからもらったお手紙は、利用者がいつでも見られる仕事場に貼ってあるのですが、ふと目に入るたびに活力が出て、作業場の雰囲気も明るくなる気がします。



おたより制作時の様子

平均年齢が50代の当事業所の利用者と子どもたちが対面で遊べるようになったときにも一緒に使えて、子どもたちだけでも手軽に遊べるもの、そして40人を超える園児一人一人に行き渡るもの…と考え、お手玉に決定しました。

子どもの手の大きさを想像してサイズを調整したり、お手玉の中身が出てしまわないよう試作を重ねました。ミシン、手縫い、布の裁断と工程を分け、なるべく多くの利用者に関わってもらい、完成しました。

お手玉を上手に遊べるように練習するのはもちろん、かごに投げ入れて遊んでもらうのも良いですね。触るだけでも気持ちが良いんですよ。

今後やりたいこと

私たちの事業所は、コロナ禍前は施設内行事だけでなく、地域の行事にも積極的に参加していました。一日も早くコロナ禍が明けて、地域の行事に参加したり、直接の交流を持ちたいですね。



高齢者向けサロン

中央区高齢者通いの場
銀座ぶらっとサロン
代表
佐々 順子さん

交流しました!
Kuukids銀座

プロジェクト参加への思い

2022年1月より公園で子どもたちに本の読み聞かせをする「銀座一丁目駅徒歩1分図書館(ぎんいち)」という活動をはじめ、同年4月に高齢者の方々を対象とした通いの場「銀座ぶらっとサロン」の活動もスタートしました。

この2つの活動を始めた背景には、私自身が中央区で生まれ育ち、子育てをしてきたことにあります。いい意味でおせっかいで人情味あふれ、思いのある方が今もたくさんいらっしゃる地域だと思えます。この思いが子どもたちの代まで引き継がれ、下町気質の地域がそのまま残っていてほしい!そしてこの点(子ども)と点(高齢者)の活動を結ぶことができれば…と頃頃から思っていた矢先、社会福祉法人連絡会の方からこのプロジェクトの紹介があり、やりたかったことにぴったり!と思い、参加しました。

おたより制作時の様子

糸掛けの講師をしている友人にお願いし、糸掛けで作るクリスマス用のオーナメントにしました。手作業を伴うので参加者の皆さんの脳トレにもなること、保育園のクリスマスツリーに飾ってもらえることが決め手になりました。



11月の活動の際に、参加者の皆さんと作成しましたが、それぞれ好きな糸を選んで色とりどりのオーナメントができました。

おたよりお渡しの様子と後日談

当日は、子どもたちが楽しく入ってこられるように、みんなでアーチをつくってお出迎えをしました。

子どもたちには、近所に住む大人がみんなを見守っているの、街で会ったら元気にお声かけしてねと伝えました。後日、参加者の方が保育園の通りを歩いていたら、通りの対面から「おーい!」と子どもが手を振ってくれたそうです。こうやって地域の人の顔を知ること、信頼していい大人がいること、それを自分で判断することができれば、有事の際の助け合いもよりスムーズに安心してできると思うんです。

今後やりたいこと

ぜひ今回つながった子どもたちとの交流が続けられたらいいですね。

これまでの「銀座一丁目駅徒歩1分図書館(ぎんいち)」「銀座ぶらっとサロン」に加え、地域の民生・児童委員の皆さんと「ユルっと銀座」という子どもたちの遊び場兼子育て相談の場を始めました。地域で子育て・見守りができる安心な地域になればうれしいです。

全文および他施設・団体のインタビュー記事はこちら





人生経験豊富で様々な知見のある高齢者が地域の子どもたちの成長を見守る、いい意味でおせっかいのある地域。昔懐かしいそんな温かいつながりが希薄になっていると感じるこの頃ですが、このプロジェクトを通し、改めて大切なことに気づかされた気がします。お別れの際に「今度は一緒に遊ぼうね」と高齢者の方が子どもたちに話しかけているシーンも多く見られました。この「おたより」をきっかけに、交流の輪が広まり、続いていくと嬉しいです。(木下財団・東光篤子)

あらゆるイベントが開催されなくなった今、地域の中での交流相手を探すのは難しいようで、このプロジェクトが役に立ったようで嬉しいです。おたよりのやりとりを交わした施設はお互い徒歩圏内でありながら、初めての交流となりました。コロナ禍が明けたら対面で、長く長くやりとりを続けてもらえると良いなと願っています。(朝日新聞厚生事業文化団・古屋厚子)

中央区社会福祉法人連絡会とは

社会福祉法人の持つ力を活かして地域のニーズに対応していくため、区内20法人が連携し、地域社会に貢献する取り組みを実施しています。おたよりでつなぐ“まごころ”プロジェクトの他、下記取り組みを実施しています。

福祉体験合宿

将来の福祉人材・担い手の育成のために、子どもに体験の場を提供するとともに、家族ぐるみで地域福祉への理解を促進することを目的としています。



ポッチャ体験&福祉ちょこっと相談会

高齢者、障害者、児童など地域の様々な人々が交流できるイベントとして、平成28年度から「ポッチャ体験」と、福祉について気軽に相談できる「ちょこっと相談会」を行っています。



参加法人一覧(順不同)

シルヴァーウイング(シルヴァーウイング新とみ)/賛育会(マイホーム新川)/わとなーる(わとなーる桜川)/長岡福祉協会(ケアサポートセンター十思、ケアサポートセンターつきしま、日本橋高齢者在宅サービスセンター)/トリーケアネット(晴海苑、グループホーム人形町)/奉優会(マイホームはるみ、優つくり村中央湊)/東京都手をつなぐ育成会(レインボーハウス明石)/信和会(クローバース・ピア日本橋、キッズハウス浜町公園)/中央区社会福祉協議会(さわやかワーク中央)/済聖会(ブライト保育園東京入船)/清香会(十思保育園)/幸福義会(かふう保育園日本橋)/東京児童協会(EDO日本橋保育園)/道輝会(みちてる保育園)/ひかりの子(月島聖ルカ保育園)/ちとせ交友会(勝どきちとせ保育園)/木下財団/朝日新聞厚生文化事業団/清水基金/松の花基金

中央区社会福祉法人連絡会事務局 (中央区社会福祉協議会 管理部)

〒104-0032 中央区八丁堀4-1-5 TEL 03-3206-0506 eメール koueki@shakyo-chuo-city.jp